

# 親子聖書日課

NO.1430 2016.2/21-27 名前

[日]テロや戦争が起こる世界で、武力こそ安全保障だと考えるとしたら、大きな間違いです。「主の結ぶ平和の契約が揺らぐことはない」主こそ真の安全保障です。神は恵みと平安をもって、私達を支えて下さるので、主に拠り頼みましょう。

[月]心に渴きを覚える人に、主の救いは無代価で与えられます。その代価は主イエスが尊い血潮によって払って下さいました。私達に必要なことは御言葉に「聞き従って、魂に命を得る」「主に立ち帰る」こと、必ず、主の赦しが与えられます。

[火]「主の救いが実現し、主の恵みの業が現れるのは間近い」ことを経験するには、祈り合うことです。教会は、全ての人の救いを祈るために、立てられました。祈りは、必ず、聞かれます。いつの日か、礼拝に導かれ、主を信じる時が来るでしょう。

[水]民は偶像礼拝により、主の怒りに触れますが、「背き続け、心のまま歩み」ます。主に捨てられて当然でしたが、主は「彼らをいやし、慰めをもって回復」させます。この愛が私達にも向けられていますから、「へりくだる霊の人」になりましょう。

[木]信仰生活を送りながら、争いといさかいを起こす人はいませんか。その人は自分の義を立てることに熱心な人です。「主が選ぶ断食」とは、自分の食を断つて、飢えている人、傷ついている人に施していく、神と人への愛に生きることです。

[金]戸を閉めていると、太陽の光が注ぐ日中も部屋の中は真っ暗です。心の中も罪の雨戸によって、主の光をさえぎるのです。救いを妨げる原因は、主にあるのではなく、自分にあります。罪を告白して、主の十字架の救いに与りましょう。

[土]私達は自分の努力ではなく、「主の栄光」に満たされて輝くのです。私達は、光の子ですから、周りを照らすことができます。誰に対しても、「起きよ(主を信じて)、光を放て」と勧めましょう。一緒に輝いて生きる信仰の友が与えられます。



	聖書	問題	答え
日	イザヤ 54:1-17	私の結ぶ何が揺らぐことはない、憐れむ主は言われましたか。	
月	55:1-13	私たちの神にどうするならば、主は豊かに赦して下さいますか。	
火	56:1-12	主の家は、すべての民の何と呼ばれていますか。	
水	57:1-21	主はどんな霊の人に命を得させて下さいますか。	
木	58:1-14	主の選ぶ断食とは、飢えた人に何を裂き与えることですか。	
金	59:1-21	お前たちの何が、神の御顔を隠させましたか	
土	60:1-22	主はあなたの何となりあなたの神があなたの輝きとされますか。	
	感想と祈りの課題		